

チャレンジ

旭川大学高等学校 ライセンスコースだよりNO2(250)2021.4.23

新入生から1人1台のタブレット端末

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、昨年はオンラインで授業を実施しました。

文部科学省は新型コロナの感染拡大を受けて学習用端末の配備を公立小中学校児童生徒1人につき1台の環境を整えようとしています。

本校も今年度から新1年生から1人1台のタブレット端末を持つ



24日(土曜日)

授業参観
学年懇談会・PTA
後援会総会

ことになりました。タブレット授業を実施するために教室には電子黒板を設置しました。学校の授業では文房具のような道具としてタブレットを活用する場面が増加しています。タブレットがあれば、メディアボックスの画面転送(ミラーリング)機能を使ってさまざまな教材やコンテンツを無線で大型提示装置に投影できます。今タブレットで調べたWebページをホワイトボードにミラーリングしてくれること、「これが可能になります。調べ学習やプレゼンテーションなどの質・スピードが上がり学習理解度を高めることができます。

協力し合う力を

2年2組担任 一条智貴

昨年は新型コロナウイルスの影響で悲しいニュースが毎日流れ、テレビを見る度に「これからどうなるのだろう…」と不安な気持ちになりました。そんな中、教室に入れば朝から元気な笑い声。不安な中で吹き合はしてくれるみんなが元気な生徒を見て、「これからどうなるか分からぬけど、この子達のために今日も頑張ろう!」と毎日元気をもらっていました。

さて、2学年になって2・3組

『コーフトイ』

2年3組担任 三輪謙一

タイの文字で、『コーフトイ』と読みます。これはタイ文字で書いた私の名前。一番最初にこの『コーフトイ』が使われています。正確には二つ目の文字となるのですが…この文字列を見ても模様にしか見えない人がほとんど(おそらく全員)だと思います。今読んでいる日本語の文字も最初は模様でしかなかったはず。日本語が文字として認識できるようになった後に出現したのは英語だったのではないかでしょうか。

のメンバー変更はよくあることです。そして、初めて関わる人でも仲が悪い人も、協力しなければならない場面が多くあります。そうしたことも想定して、誰とでも協力し合う力を身につけてくれることを期待します。

様々な部分で心配はありますが生徒と一緒に頑張りたいと考えています。

1年間、どうぞ宜しくお願いします。



英語はもう模様の域を脱してしまった? 英語は出来て当たり前の世の中。でも、あと数年もするとアジア圏が世界の経済の中心になるのは周知の事実。その前に仲良くなっておかない手はない。だから親日国タイには姉妹校を作ったんだ。英語の次はタイ語を廻らんてみたは? 今年の夏(コロナ終息が前提)チエンマイに実地研修に出てみる人、この機会とまわって!

準備されている機会を最大限利用して高校生のうちになんでも挑戦してみましょう。やってコーフトイ(後悔)するのと、やらずにコーフトイするのとは、後悔の質は全く違います。私もライセンスコース初挑戦の一年が始まります。よろしくおねがいします。